

株式会社島津製作所 様

植生調査アプリを3日で作成、調査データを森林保全計画に活用

樹木の種類や写真・位置情報の取得により、植生状況の見える化に貢献

株式会社島津製作所は、「人と地球の健康」への願いを実現するを経営理念に、様々な環境課題の解決に取り組んでいる。同社では、京都モデルフォレスト運動に参画し「島津製作所の森」（京都府南丹市）で、企業や地域と連携した森林保全活動を実施。その一環でサイエンスの視点をを用いた独自の森林保全計画の策定のため、森の植生情報の把握にPlatioを採用し、作成した「植生調査アプリ」を活用している。記録された情報をもとに、森林の状態を解析し、今後の森林保全活動計画の策定を進めている。

課題・目的

- 中長期の森林保全活動計画策定のために、植生情報を収集・記録し、植生状況や森林全体の状態を把握したい
- 現場に行って調査を行うため、位置情報も把握できる可搬性の高いデバイスを活用したい
- ボランティア社員とともに調査を行い、森林保全への意識を高めるため、誰でも簡単に使えるものが良い

選定ポイント

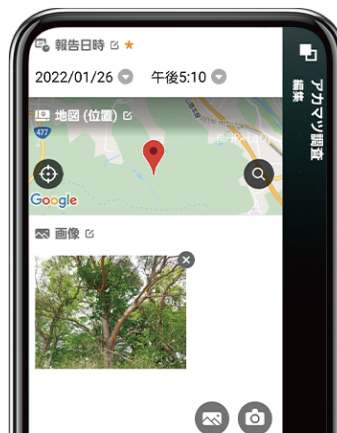
- 安価で導入しやすく、専門家でも簡単にモバイルアプリが作れる
- 写真以外にも、森のどこに樹木があるのかを把握するための位置情報が取得できる
- ネットが不安定な森の中でもオフライン環境で調査アプリを活用できる
- データをまとめて確認することができ、得た情報をCSVに出力することで分析に活用できる

効果

- スマホ1つで樹木の写真や位置情報まで把握ができ、手軽に植生情報を収集できた
- アプリで収集・蓄積したデータから森林の状況把握が進み、今後の保全活動計画を立てやすくなった
- 日時や位置情報の自動入力、選択式の入力方式としたため、誰でも直感的に不便なくアプリを利用できた



アプリを使った森林調査の様子



樹木の位置情報と写真を記録



樹木の状態が一覧でわかる

ユーザーのひと言



森林調査にあたり、情報収集できるツールを探していたところ、Platioを知りました。位置情報はもちろん写真や、調査したい項目に合わせて柔軟かつ簡単にアプリをカスタマイズできる点が気に入っています。

導入当初は、アプリ作成の経験がないため、ハードルを高く感じていましたが、慣れてくると簡単に調査項目を追加したり削除することができて便利でした。

利用したボランティア社員からも、操作しやすいと好評です。引き続き必要に応じて森林調査で活用すると共に他の用途にも活用できないか検討していきたいです。

株式会社島津製作所 環境経営統括室 小森 ひろ子 氏

User Profile



所在地：京都市中京区西ノ京桑原町1番地

会社概要：当社は、計測機器、医用機器、航空機器、産業機器、その他の各事業分野で研究開発・製造・販売・保守サービス等にわたる事業活動を行っている。

従業員数：13,308名(2021年3月31日現在)

URL：https://www.shimadzu.co.jp